# ヒルトップ奈良俣多目的トイレ更新等工事　仕様書

## Ⅰ．概　要

1．工 事 名　　ヒルトップ奈良俣多目的トイレ更新等工事

2．工事場所　　群馬県利根郡みなかみ町藤原字洗ノ沢
防災資料館ヒルトップ奈良俣　男性用トイレ及び女性用トイレ

3．工事概要

1）多目的トイレ更新（2基）

2）和式トイレ洋式化（1基）

3）男性用小便器修理（1基）

| | |
|---|---|
| 衛 生 機 器 費 | 1式 |
| 撤　　去　　工 | 1式 |
| 配　　管　　工 | 1式 |
| 電 気 設 備 工 | 1式 |
| 衛生器具設置工 | 1式 |
| 止 水 栓 修 理 | 1箇所 |
| 発 生 材 処 分 費 | 1式 |

4．工　　期　　雨天、休日等を含み、契約締結の翌日から40日間とする。なお休日等には、日曜日、祝日のほか、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

## Ⅱ．総　則

1．適　用

本仕様書は「ヒルトップ奈良俣多目的トイレ更新等工事」（以下「本工事」という。）に適用する。

2．建設副産物

本工事における産業廃棄物は、関係法令に基づき受注者の責任において構外に搬出し、適切に処分を行う。

なお、工期終了後であっても、工事期間中に発生した廃棄物については、発注者から搬出先、搬出量の報告を求める場合があるため、その場合は速やかに提出できるよう留意すること。

3．安全管理

作業に当たっては安全に留意して現場管理を行い、災害及び事故の防止に努める。

4．施工条件

防災資料館ヒルトップ奈良俣のトイレは、令和8年 11 月下旬頃までの間は、一般の方の利用に供しているため、施工箇所以外のトイレの利用制限は最小限に留めるよう配慮すること。

令和8年 11 月下旬以降は、奈良俣ダムに行くための道路を冬季閉鎖する予定であるため、一般の方の利用はないが、閉鎖期間中の施工時は現場に立ち入る日時、方法等について、発注者の事前確認を得ること。

冬季閉鎖の期間等については、決まり次第、発注者から受注者あて通知する。

5. 工事数量

工事数量は、別添「数量総括表」によるものとする。なお、現場の納まり等により変更の必要が生じた場合には、施工数量（実際に施工した数量）により、精算変更を行うものとする。

6. 数量の算出

受注者は、本工事の設計変更に伴う数量等については、発注者の指示により作成に協力しなければならない。

7. 疑義に対する協議等

1）工事の実施において、建物等を損傷した場合は受注者の責において修補しなければならない。

2）本工事完了後1年以内に、本工事に係る重大な瑕疵が見つかった場合は、受注者の責任において修補しなければならない。

3）設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まりまたは、取り合い等の関係で設計図書によることが困難または不都合な場合が生じたときは、担当職員と協議を行い必要に応じて設計変更を行う。

4）本仕様書に定めのない事項については、発注者及び受注者が協議のうえ決定する。

8. 完成時の提出図書

受注者は、次の図書を提出するものとする。ただし、いずれについても電子データによる提出に代えることができる。

（1）完成写真　1部

（2）更新機器に付属する取扱説明書等　各1部

9. 暴力団関係業者の排除に関する協力

受注者は、工事の施工に際して、暴力団等からのあらゆる不当介入（不当要求又は工事妨害）に対し断固としてこれを拒否し、また、不当介入を受けた場合は、速やかに発注者に報告するとともに警察に通報し、捜査上必要な協力を行わなければならない。また、担当職員等とも連絡を密にとり工程等被害が生じた場合は、協議するものとする。

## Ⅲ. 工事編（別添参考図参照）

1. 材料仕様

参考機種は工事数量表記載のとおりとするが、いずれも同等以上の機能を有する材料等であっても可とする。ただし、参考機種以外を選定する場合には、現場の納まり等から追加作業の必要が生じないよう十分留意すること。

2. 工事内容

1）多目的トイレ更新（2基）

男性用及び女性用の多目的トイレの洋式便器（男性用・女性用各1基、計2基）について、ステンレス製のフラッシュバルブ式の既設品から、新品の陶器製のタンク式の洋式便器に更新する。

温水洗浄便座も新品に交換すること。

更新箇所のピット内配管は凍結防止のためグラスウールによる保温工を実施すること。

ロータンクの新規設置に伴い、車椅子用の手すり箇所の掴める部分が短くなるため、可動式手すりは既設品を活用し、スペーサー等によりロータンク分の延長を取って現在の機能を確保すること。可動式手すりの反対側の床壁固定式の手すりは、既設品を除去し、適切な延長の手すりを新設すること。

2）和式トイレ洋式化（1基）

男性用トイレ内のフラッシュバルブ式の和式便器1基を撤去し、新品の陶器製のタンク式の洋式便器に変更する工事を実施する。

更新箇所のピット内配管は凍結防止のためグラスウールによる保温工を実施すること。

現在の納まり同様にトイレ個室の扉の開閉時に便器等に接触しないよう、隣接する洋式のトイレを参考に、壁側のライニングを解体し、当該スペースにロータンクが収まるよう施工する。当該ライニング解体箇所の壁は白色塗装等して補修すること。

温水洗浄便座を新たに設置すること。なお、現在の和式便器の個室内には温水洗浄便座用の電源がないため、隣接する洋式化のトイレと同様に、照明用の電気配線等から電源用ケーブルを延長し、コンセントを新設した上で、適切に配線すること。

3）男性用小便器修理（1基）

男性用小便器1基について、小便器用自動洗浄器からの吐水が停止しない故障が生じているため、メーカー等による現地調査を手配して原因を調査し、修理を実施すること。

当初設計上は、メーカー出張費及び止水栓の交換に要する費用を見込み、原因調査の結果、止水栓以外の交換修理等の必要が生じた場合は、設計変更の対象とする。

以　上

別表

# ヒルトップ奈良俣多目的トイレ更新等工事　数量総括表

| 名称 | 参考機種　規格等 | 単位 | 数量 |
|---|---|---|---|
| 直工費 | | | |
| 衛生機器費 | | | |
| 洋式便器＋ロータンク | CS232BM＋SH232BA | 基 | 3 |
| 温水洗浄便座 | TCF5534 | 基 | 3 |
| 排水ソケット | VP75 用 | 基 | 3 |
| 車椅子用手すり | 床壁固定式 | 基 | 2 |
| | | | |
| 撤去工 | | | |
| 便器撤去 | | | |
| 洋式便器 | ステンレス製 GD480023-K12 | 基 | 2 |
| 和式便器 | ステンレス製 GD480019-K9 | 基 | 1 |
| 排水管撤去 | ⌀75 | m | 3 |
| ライニング解体（洋式化部分のみ） | W700mm×D200mm×H1100mm | 箇所 | 1 |
| | | | |
| 配管工 | | | |
| 排水用硬質ポリ塩化ビニル管 VP | ⌀75 地下ピット内 | m | 3 |
| 硬質塩化ビニルライニング鋼管 | SGP-VB　地下ピット内 | m | 5 |
| 配管保温工 | グラスウール　⌀15　20mm 厚 | m | 5 |
| 配管貫通コア抜き | 洋式化部分のみ　⌀30 | 箇所 | 1 |
| | | | |
| 電気設備工 | 洋式化部分のみ温水洗浄便座用 | | |
| 電源用ケーブル | EM-EEF 2.0mm×3C | m | 4 |
| 金属線ぴ工事 | メタルモール | m | 4 |
| コンセント | アース端子付　新金属プレート | 個 | 1 |
| | | | |
| 衛生器具設置工 | | | |
| 洋式便器設置 | CS232B＋SH232BA | 基 | 3 |
| 車椅子用手すり設置 | | | |
| 床壁固定式 | 新設 | 基 | 2 |
| 可動式 | 既設品を延長し、再設置 | 基 | 2 |
| 床補修 | 和式便器撤去後 | 式 | 1 |
| 壁補修 | ライニング解体後の白色塗装含む | 式 | 1 |
| | | | |
| 止水栓修理 | 原因調査含むミナミサワ製 FM6TWA2 | 箇所 | 1 |
| | | | |
| 発生材処分費 | 運搬費含む | 式 | 1 |

【参考　現況写真】

1）多目的トイレ

①男性用




②女性用




2）男性用和式トイレ洋式化

①本工事での洋式化対象の和式トイレ




②隣接する洋式トイレ（施工イメージ）



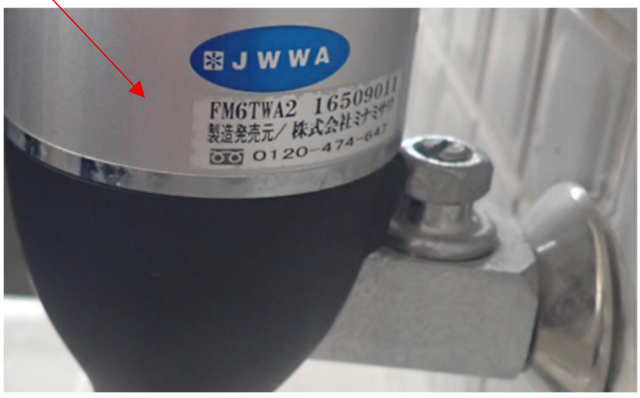
3）男性用小便器修理

①小便器全景



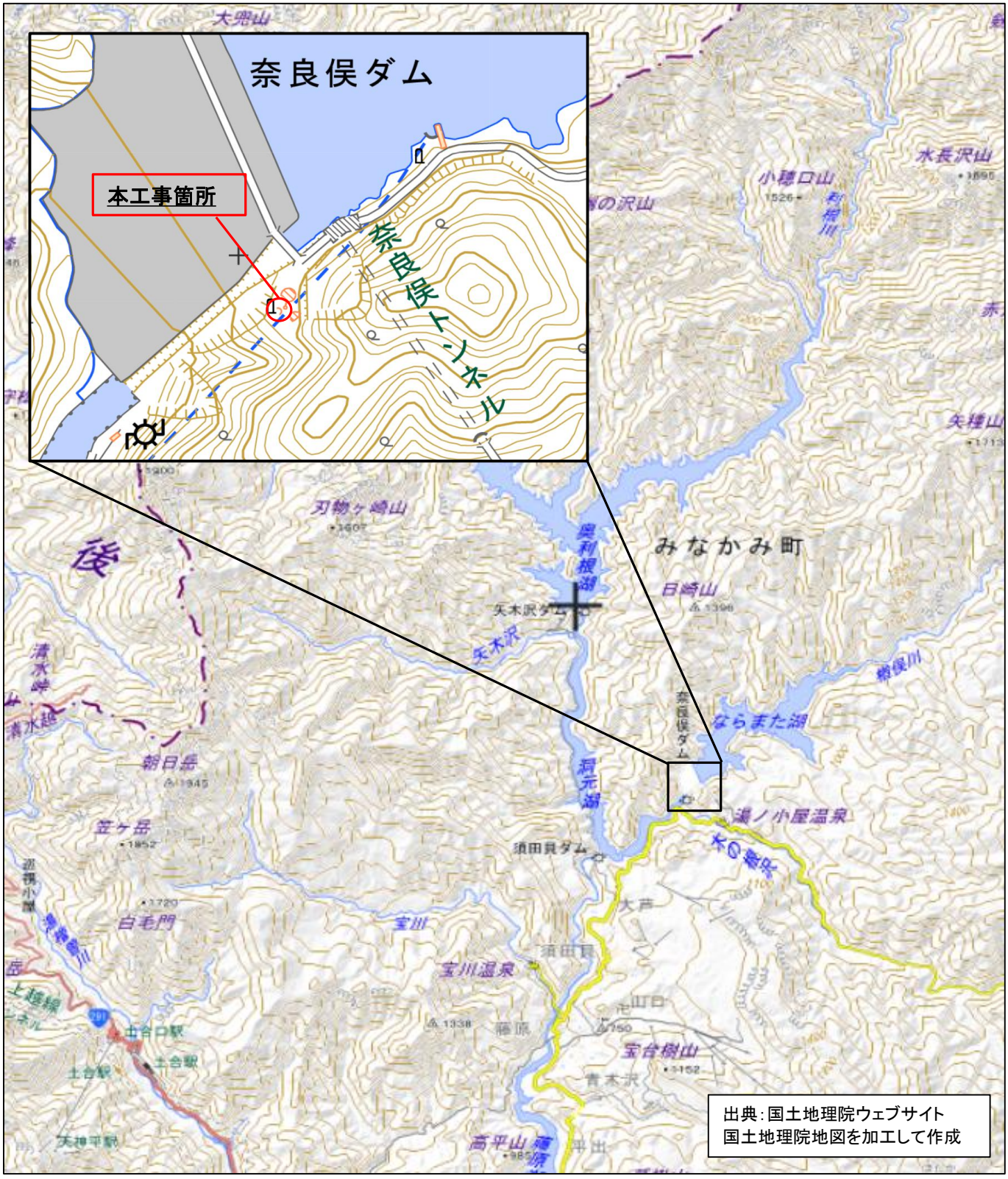

②既設埋め込み部近景（上）　既設品製品番号（下）

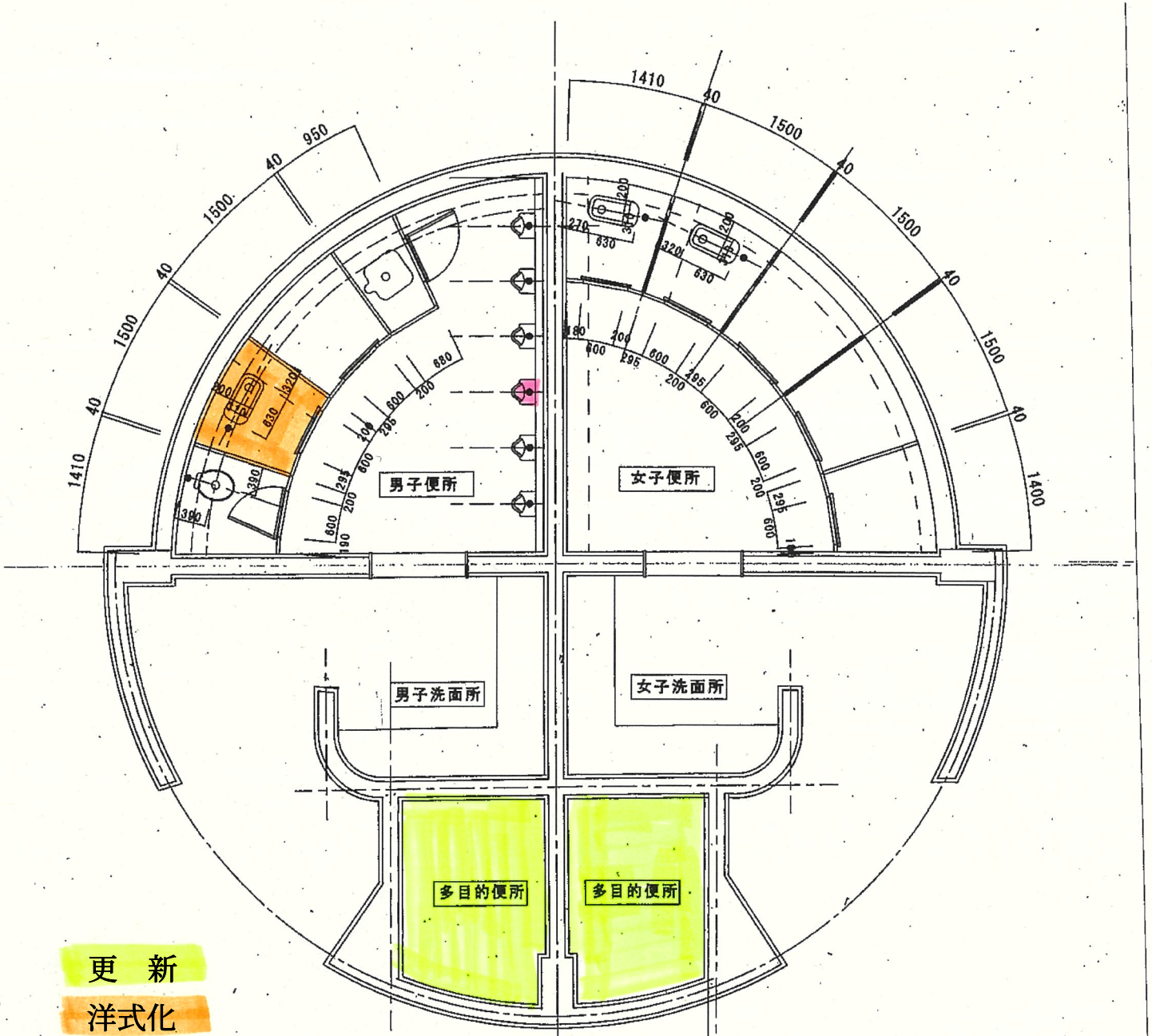




# 位　置　図

群馬県利根郡みなかみ町藤原字洗ノ沢

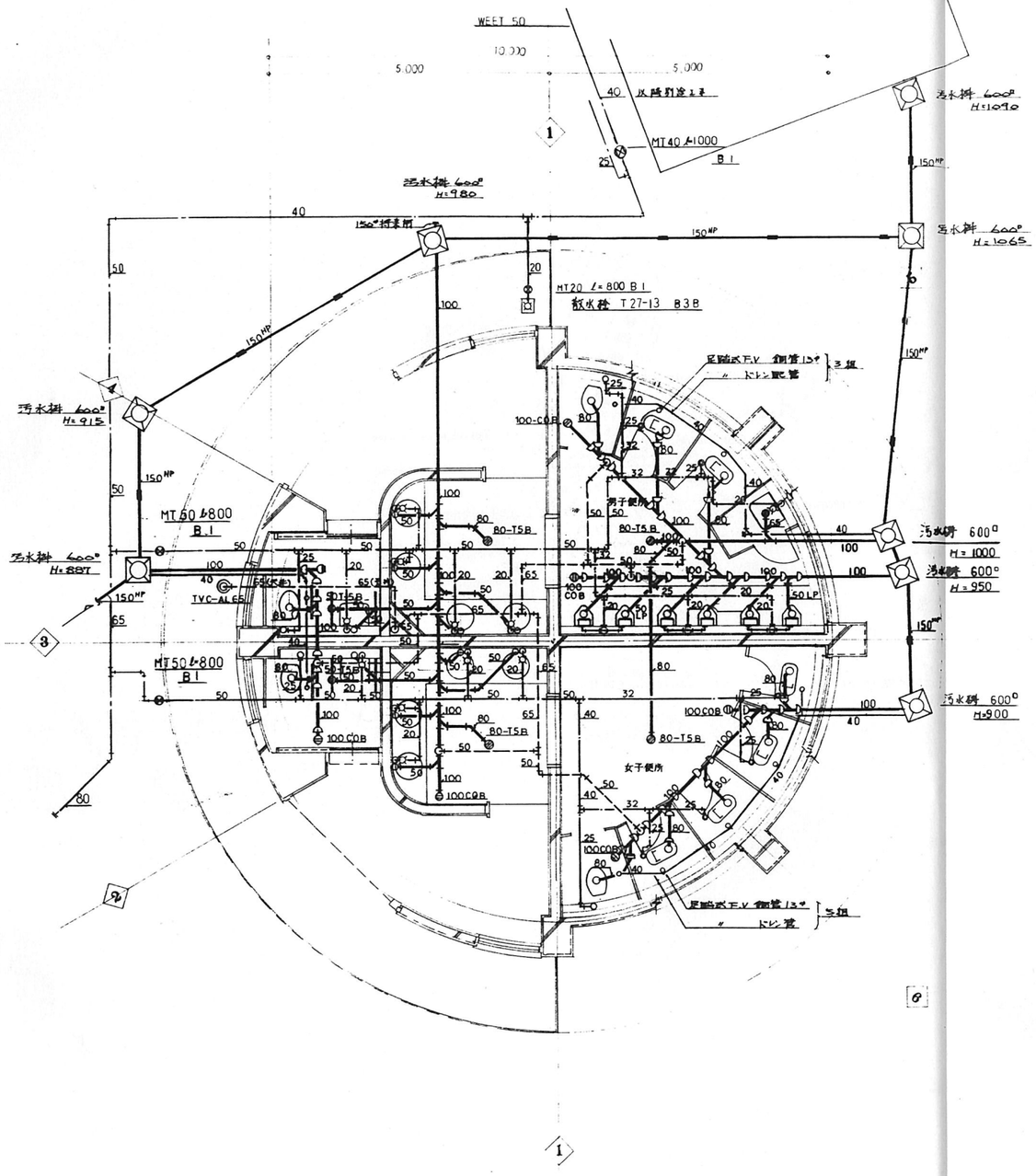



男子便所
女子便所
男子洗面所
女子洗面所
多目的便所
多目的便所
1410
40
1500
950
1400
630
320
390
680
600
200
295
190
270
180
更　新
洋式化
修　理

既存平面詳細図　　1：50

# 給排水衛生設備図

※一部、洋式化済部分の設備等は
本図面と現況が異なる場合があります

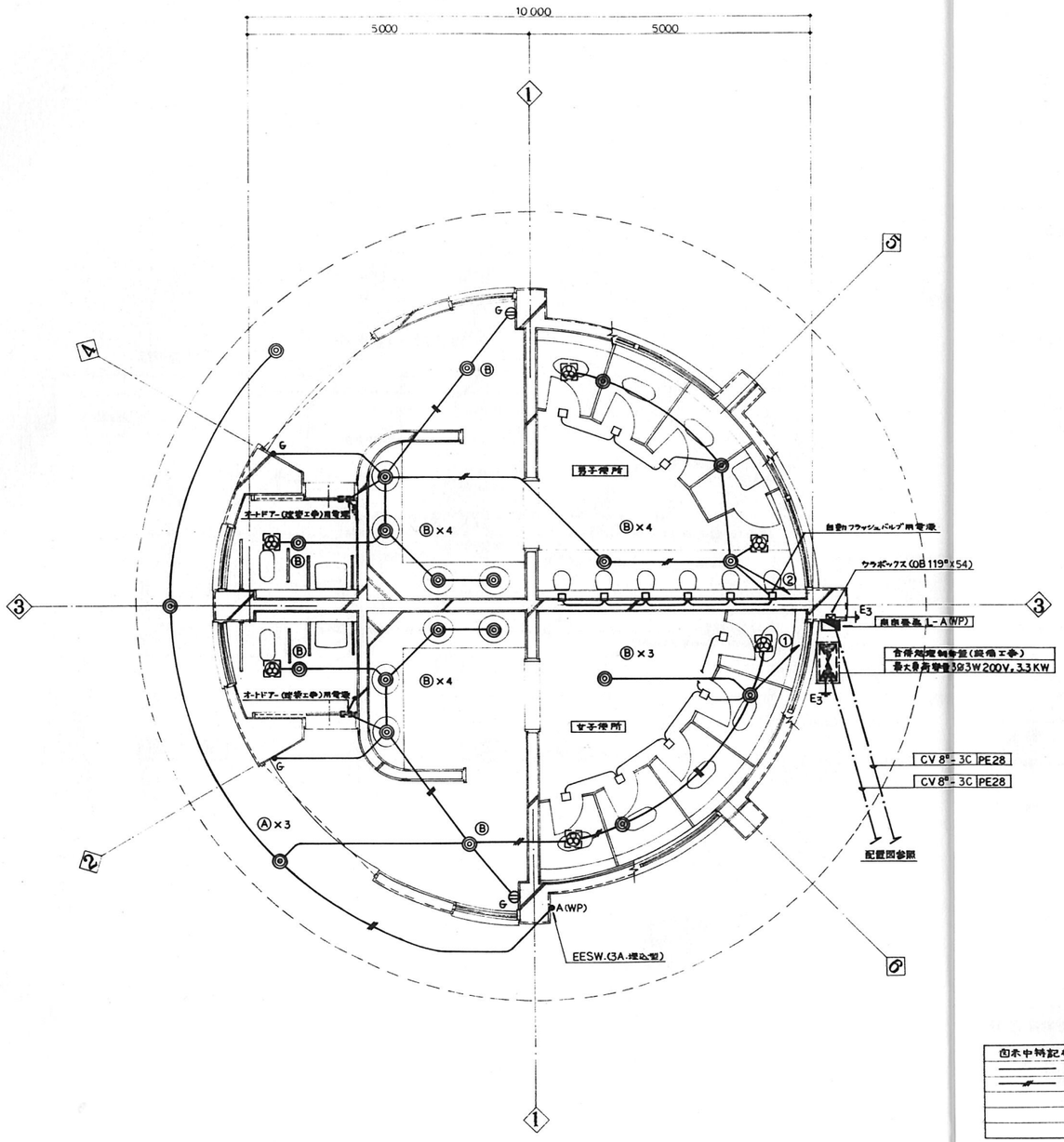



便所詳細図 Scale 1:50

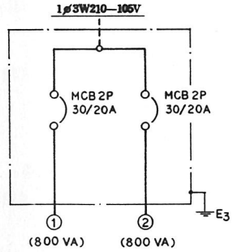
## 衛生器具表

| 名称 | 仕様 | 数量 |
|---|---|---|
| 和風大便器 | ステンレス製 GD480019-K9 トラップ GD480039<br>フラッシュ弁 TV140VB TU140 他一式共<br>T82C32 | 6組 |
| 腰掛便器 | ステンレス製 GD480023-K12 トラップ GD480039<br>フラッシュ弁 TV140VB.TU140 他一式共 | 4〃 |
| 小便器 | ステンレス製 GQ545022Ⓐ-K1<br>露出型感知フラッシュバルブ TEA96L<br>T62-16 T65B 他一式共 | 6〃 |
| 洗面器 | ステンレス製 GD480096-K1 バック板ナシ カウンター下部に取付<br>T210.TL340CR.T6P 他一式共 | 8〃 |
| 〃 | ステンレス製 GD05430B-1 バック板付<br>T205Q.TL340CR.T6P 他一式共 | 2〃 |
| 掃除流し | 陶製 SK22A<br>T23AE20.T37SN.TK22.T9R | 1〃 |
| 手摺り | T110BCL(R)1(SUS)<br>T110BC1(SUS) | 2〃 |
| 〃 | T110BL2(SUS)×2 | 2〃 |
| 灰皿 | ステンレス製 GD721216 | 6ケ |
| 紙巻器 | GQ545030-3<br>ステンレス製 3ケ入 | 10ケ |
| 散水栓 | T-27-13 B3B | 1組 |
| | | |

[redacted]




便所棟 電気設備図 Scale 1:50

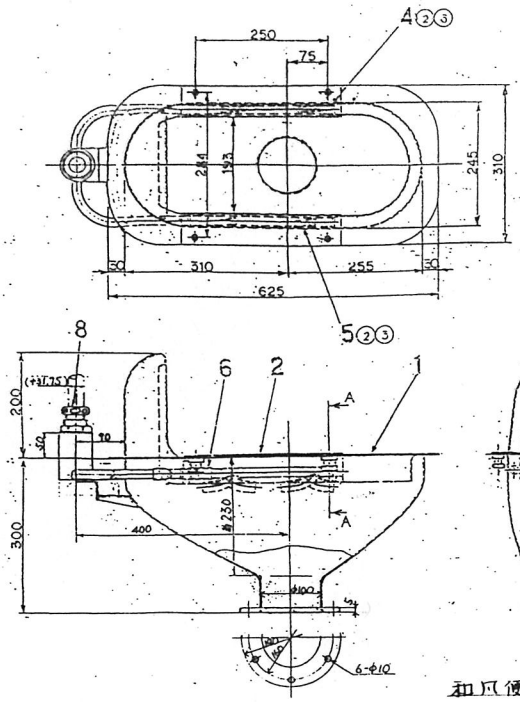



| 図示中特記なき配管配線は下記とする。 | |
|---|---|
| ——— | IV 1.6 × 2 (19) |
| —//— | IV 1.6 × 3 (19) |
| | |
| | |
| | |
| | |

| 凡例 | | |
|---|---|---|
| 記号 | 名称 | |
| ●G | 埋込スイッチ | 1P15A × 1 (ガードプレート付) |
| ⊖G | 埋込コンセント | 2P15A × 1 (ガードプレート付) |
| | | |
| | | |

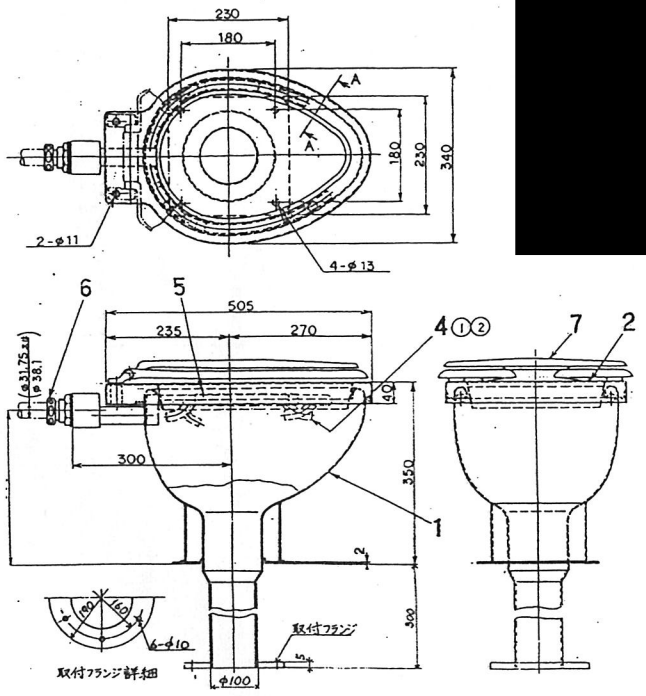
既設ステンレス製便器（撤去対象）

[redacted]




和風便器 GD480019-K9
6 組

[redacted]




腰掛便器 GD480023-K12
4 組

[redacted]